

# スマートシティ特別委員会 次第

令和2年10月8日（木）  
午後2時00分（全員協議会終了後）開議  
301会議室

## 協議事項

1. スマートシティへの取組みの進捗状況について

その他

スマートシティへの取組みの進捗状況（令和2年10月8日時点）

スマートシティの目的：人口減少をはじめとする様々な地域課題を、AIやIoT、ロボットなどの先端技術を社会実装することで解決するとともに、新規事業の創出などを行うことで、市民生活の質、来訪者の満足度、稼ぐ力の向上を図る。

整理番号	取組み項目	取組みの概要	進捗状況			
			検討段階		実施段階	
1	スマートシティ加賀構想等の策定 (政策推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートシティ実現に向けた方向性を定める「スマートシティ加賀構想」の策定</li> <li>構想実現に向けた取組みを実行するための「スマートシティ加賀実行計画」を策定</li> </ul>	進捗の程度			<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートシティの取組みは、技術進歩や実現状況に応じて常に変化していくことから、実行計画は随時に修正実施</li> </ul>
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年3月に「スマートシティ加賀構想」を策定</li> <li>「スマートシティ加賀実行計画」は策定作業中</li> </ul>		
2	MaaS (政策推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>MaaS関連事業者と「加賀MaaSコンソーシアム」を設立し、市のMaaS推進を企画・立案</li> <li>国交省「日本版MaaS推進・支援事業」の採択を受け、MaaSのデータ連携基盤を構築</li> </ul>	進捗の程度			<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズに合った使いやすい交通サービス（路線バス、乗合タクシー、キャンバス等）を提供</li> <li>MaaSアプリにより運行情報の提供、デジタルチケット、スマホ個人認証による予約サービス等を提供</li> </ul>
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>MaaSアプリの機能や公共交通の新たな運行形態、商店等と連携したサービスなどの実証</li> <li>実証に基づいたMaaSサービスの提供及びMaaSプラットフォームの構築</li> </ul>		
3	ドローン (イノベーション推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアモビリティ利用のための管制プラットフォームの構築、ドローンの利活用による地域課題の解決や新たな産業振興を図る</li> <li>ドローン技術を活用した地域活性化に向けた協働研究</li> <li>エアモビリティの管制プラットフォーム構築</li> <li>ドローンを活用したサービス・事業の創出</li> <li>ドローン事業者の誘致</li> </ul>	進捗の程度			<ul style="list-style-type: none"> <li>3Dマップによるデータ基盤及び空の道(管制プラットフォーム)構築によるドローン飛行環境整備</li> <li>整備した環境を利用し、ドローンを活用した事業・サービスの創出（防災力強化、産業分野での活用）</li> </ul>
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧緑丘小学校を拠点としたドローン飛行実証・旧緑丘小学校の活用検討</li> <li>ドローン撮影による市全域の3Dマップ作成</li> <li>ドローン活用研究会を設置し、市内におけるドローン活用を検討</li> <li>飛行環境等の課題整理</li> </ul>		
4	アバター (イノベーション推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アバター技術・ドローン・シェアリングエコノミー等の最新の技術やビジネスモデル創出により加賀市における地域課題の解決や新たな産業振興を図る。</li> <li>行政サービスの向上に活用</li> <li>教育振興に活用</li> <li>観光振興に活用</li> <li>デジタル人材育成に活用</li> </ul>	進捗の程度			<ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔操作ロボット（アバター）の社会実装</li> <li>アバターを活用した行政サービス、新規事業の創出</li> </ul>
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔操作ロボット（アバター）を活用した地域課題解決・サービス創出検討</li> <li>行政分野（市役所窓口における行政相談等）での実証</li> <li>医療・福祉分野（遠隔面会）での実証。</li> <li>教育分野（遠隔授業、オンライン修学旅行等）での実証</li> <li>アバター技術の周知・認知度向上</li> <li>改善点、課題等の整理</li> </ul>		

スマートシティへの取組みの進捗状況（令和2年10月8日時点）

スマートシティの目的：人口減少をはじめとする様々な地域課題を、AIやIoT、ロボットなどの先端技術を社会実装することで解決するとともに、新規事業の創出などを行うことで、市民生活の質、来訪者の満足度、稼ぐ力の向上を図る。

整理番号	取組み項目	取組みの概要	進捗状況			
			検討段階	実施段階	到達目標	
5	IoT推進 (イノベーション推進課)	IoT人材育成事業 産業人材裾野拡大、IoT人材の育成による市内企業の高度化及び新規創業の促進 ・ロボレーブ国際大会の開催 ・IoT講習（若年層～社会人） ・IoT周知啓発	進捗の程度 		・加賀ロボレーブ国際大会開催（継続開催） ・IoT講習等の実施 ・イノベーションセンター整備 ・IoT推進事業検討 ・スタートアップ支援	・産業人材の裾野拡大 ・IoT人材育成 ・新規事業創出 ・各産業分野における生産性向上
		IoT等先端技術実証 各分野における先端技術実証による市内事業所の生産性向上、新規事業創出による地域産業の活性化及び地域課題解決 ・商工業業分野 ・観光分野 ・農業分野 ・その他	進捗の程度 		・商工業分野 各事業者からの提案にもとづく生産性向上・新サービス創出 ・観光分野 混雑状況検知システムによる公共施設のリアルタイムの混雑状況の可視化 ・農業分野（ルビーロマン、梨、イチゴ） 作付から収穫までのデータ蓄積し、次年度以降の栽培実証に向けた仮説を策定 ・実証実験サポート	・実証技術を各分野において展開 ・先端技術等導入による市内産業の強靱化 ・先端技術の社会実装による地域課題解決 ・イノベーション推進 ・新産業創出・ベンチャー企業等誘致
6	デジタル自治体 (イノベーション推進課)	データを活用したスマートシティ推進の基盤の構築によるデジタル化を促進し、市全体の生産性の向上を図る。 ・データを活用したスマートシティ推進の基盤となるデータ連携基盤を構築する「デジタル自治体プラットフォーム」事業 ・地域情報マイページ「加賀POTAL」の運用 ・電子申請サービスの開始、拡充 ・乳幼児健診、小中学校の健診等のデータを各個人に還元	進捗の程度 		・デジタル自治体プラットフォーム構築 ・デジタル化検討 ・「加賀POTAL」のオンライン申請統一窓口の機能拡充 ・「xID」を活用したオンラインサービスの拡充 ・各種データを管理分析するシステムの構築 ・乳幼児健診、小中学校健診データ等の本人への還元 ・マイナンバーカードの普及促進及び活用検討 ・ブロックチェーン技術活用検討	・データ連携基盤の構築 ・データの見える化によるサービス改善 ・デジタル化による、市民の利便性向上、市全体の生産性向上

スマートシティへの取組みの進捗状況（令和2年10月8日時点）

スマートシティの目的：人口減少をはじめとする様々な地域課題を、AIやIoT、ロボットなどの先端技術を社会実装することで解決するとともに、新規事業の創出などを行うことで、市民生活の質、来訪者の満足度、稼ぐ力の向上を図る。

整理番号	取組み項目	取組みの概要	進捗状況													
			検討段階				実施段階				到達目標					
7	プログラミング教育など子どもたちの学び (学校指導課・生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育の実施 広く一般的に・普遍的に求められるプログラミング的思考力を身に付けるために、教員研修及びICT支援員の派遣、ロボレーブクラブ教室、マイクロビット教室等を開催</li> <li>・児童生徒一人一台のPC端末の整備 国の施策「GIGAスクール構想」を受け、児童・生徒一人一台のPC端末を整備</li> </ul>	進捗の程度													<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育を各教科の学習の基盤として、活用した授業の定着</li> <li>・コンピュータを活用する能力を身に付け、社会の課題を協働的に解決する人材を育成</li> <li>・PCを活用した予習型家庭学習により、個別最適化学習の実現</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータクラブハウス加賀 最新のテクノロジーを通じて、子どもたちの秘めた才能や得意分野を伸ばし、自己表現力や自己肯定感を高まりを感じられる場所を目指す。世界21カ国に約100カ所に同様の施設が存在し、日本国内では加賀が第1号</li> </ul>	進捗の程度													<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールモデルとなるようなIT人材の講演会や海外研修を通してキャリア教育の一環を担う</li> </ul>
8	エネルギーマネジメント (環境政策課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加賀新電力を利用して、脱炭素社会の実現と地域内経済循環による地域活性化を図る。</li> </ul>	進捗の程度													<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設で実証された自家消費型太陽光発電の導入が、工場、事業所、一般住宅に普及拡大</li> </ul>
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公共施設の太陽光発電調査を実施し、自家消費型の太陽光発電の導入に向けた基本計画を策定</li> </ul>												